

冷凍車 クーリング車

取扱説明書

別冊 注文装備品編

よくお読みになってご使用ください。
取扱説明書は車の中に大切に保管してください。

はじめに



このたびは冷凍車／クーリング車の注文装備品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

本書は冷凍車／クーリング車を安全・快適にお使いいただくため、冷凍車／クーリング車に関して正しい取り扱いを説明してあります。



また、注文装備品はお客様の御注文により異なりますので、お客様の冷凍車／クーリング車に該当する装備品のところをお読みください。

- 車両の一般的な取り扱いについては、標準車の「取扱書」（別冊）をご覧ください。
- 販売店で取り付けられた装備の取り扱いについては添付されている取扱書をご覧ください。

「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」とその回避方法を下記の表示で記載しています。これらは安全のために特に重要ですので、必ず読んで遵守してください。

 警告	記載事項をお守りいただかないと、生命にかかわるような重大な傷害、事故につながるおそれがあること
 注意	記載事項をお守りいただかないと、傷害、事故につながるおそれがあること

お車のために必ず守っていただきたいことや知っておくと便利なことを示すイラストは、下記の表示で記載しています。

 アドバイス	お車の故障や破損を防ぐために守っていただきたいこと お車が故障したときにしていただきたいこと
 知識	知っておくと便利なこと 知っておいていただきたいこと

- ・お車をゆずられるときは次のオーナーのために本書をお車につけておいてください。
- ・ご不明な点は担当営業スタッフにおたずねください。

- 目次 -

まず読みましょう2

各部の名称.....3

専用装置、装備の使い方.....4

バックドア・サイドドア4

カーテン10

バックモニター11

手入れ、点検・整備項目..... 12

車の手入れ12

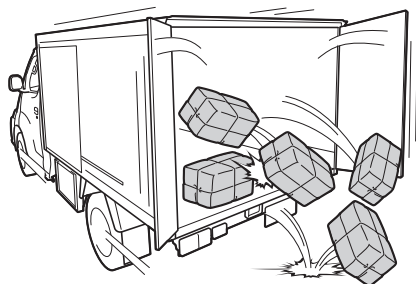
簡単な点検13

まず読みましょう

確認しましたか？

走行前にすべてのドアが確実にロックされていることを確認してください。

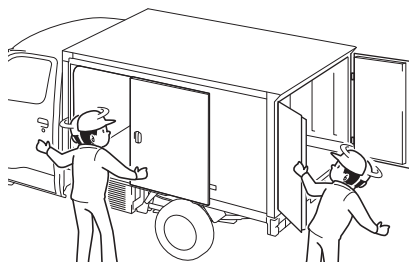
確実にロックされていないと、走行中にドアが開き、積荷の落下など思わぬ事故につながるおそれがあります。



危険です！

バックドア、サイドドアを閉じるときは、必ず庫内に人がいないことを確認してください。

庫内に人が閉じこめられると、中からドアを開けることができなかった場合に重大な事故につながるおそれがあり危険です。

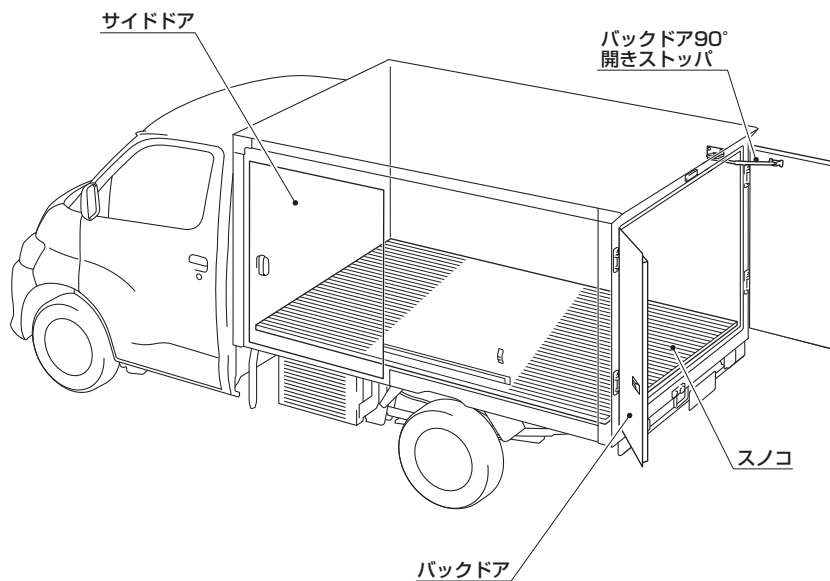


ドアを全開したときは、必ずド
アストッパーで固定してください。

風などで不意にドアが動いたり、傾斜地では自然にドアが動くことがありドアでけがを
するおそれがあります。



各部の名称



※バックドア 90° 開きストッパは左右のドアに装備されます。

専用装置、装備の使い方

バックドア・サイドドア

警告

- ドアを閉めるときは、必ず庫内に人がいないことを確認してください。庫内に人が閉じこめられると、中からドアを開けることができなかった場合に、重大な事故につながるおそれがあり危険です。
- 車から離れるときは、必ず庫内に人がいないことを確認し、ドアを閉め施錠してください。誤って人が庫内に閉じこめられると、中からドアを開けることができなかった場合に、重大な事故につながるおそれがあり危険です。また、盗難のおそれもあります。

注意

- ドアを開けたときは、必ず90°開けた位置または全開位置でドアを固定してください。固定しないと風などにより不意にドアが動いたり、傾斜地では自然にドアが動くことがあり、ドアだけがをるおそれがあります。
- ドアを閉めたときは、ドアを軽くゆさぶり、確実に閉まっていることを確認してください。確実に閉まっていないと走行中にドアが開き、積荷の落下など思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

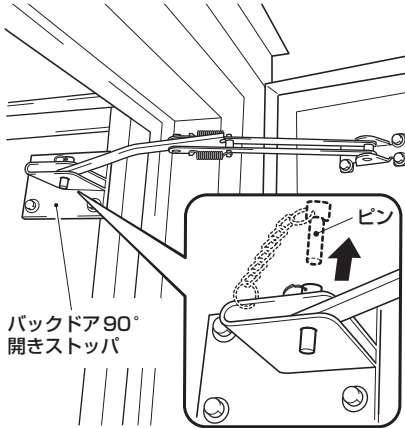
スライド式サイドドア車の場合、同時に左側バックドアとスライド式サイドドアを全開にすることができません。同時にドアを全開にすると、ドアがあたり損傷するおそれがあります。

参照ページについて

バックドア 90° 開きストッパ	5
ダブル（シングル）ハンドル内蔵式バックドア	6
スライド式サイドドア	8

バックドア 90° 開きストッパ

バックドア 90° 開きストッパは左右のドアに装備されます。



バックドア 90°
開きストッパ

■固定のしかた

バックドアは 90° 開いたところでロックされます。

■全開のしかた

- ① ピンをぬき、90° 開きストッパをはずして全開にします。
- ② 全開にしたときは、必ずドアストッパでドアを固定してください。

⚠ 注意

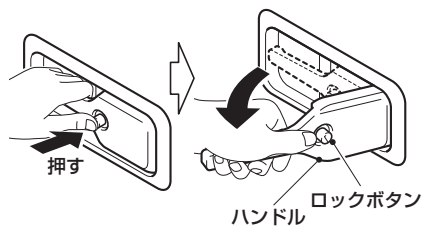
バックドアを開けたときは、必ず以下の状態でドアを固定してください。固定しないと風などにより不意にドアが動いたり、傾斜地では自然にドアが動くことがあります、ドアでけがをするおそれがあります。

- 90° 開きストッパでロックされる位置までドアを開ける
- 全開したときはドアストッパでドアを固定する



👉 アドバイス

スライド式サイドドア車の場合、左ドアを全開にする前に、スライド式サイドドアが閉まっていることを確認してください。スライド式サイドドアが開いた状態で左ドアを全開にすると、ドアがあたり損傷するおそれがあります。



ダブル（シングル）ハンドル内蔵式バックドア

■開け方

ロックボタンを押してハンドルのロックを解除し、ハンドルを手前に引いてドアを開けます。

- 左ドア→右ドアの順で開けます。

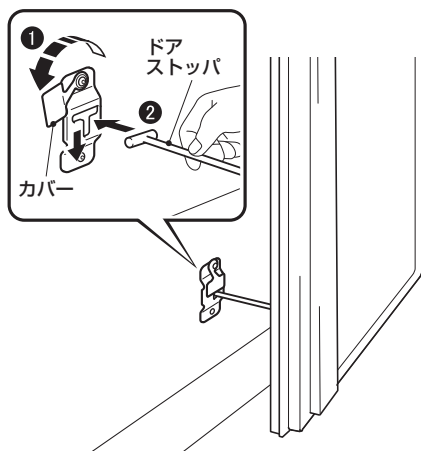
■知識

ハンドルをドア側へ押しながらロックボタンを押すと、軽く操作できます。

■閉め方

ハンドルを起こしたままドアを閉め、“カチッ”と音がするまでドアを押します。

- 右ドア→左ドアの順で閉めます。
- ドアが確実にロックされていることを確認してください。



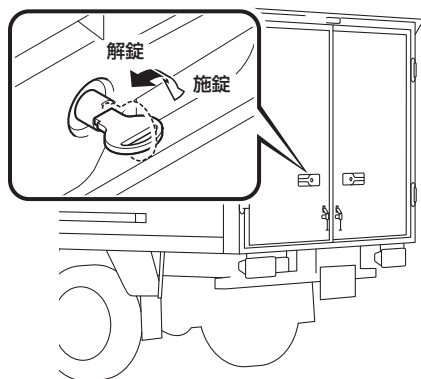
■全開・固定のしかた

バックドアを全開したときは、ドアストップで固定してください。

- ①カバーを開け（①）、ドアストップを固定部に差し込みます（②）。
- ②カバーを閉めます。

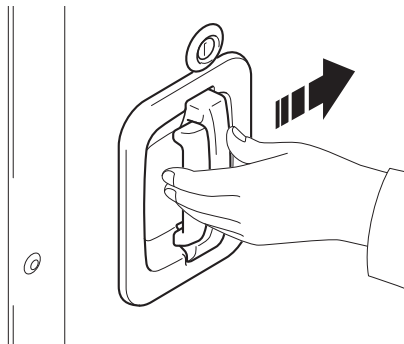
■知識

スライド式サイドドア装着車の場合、スライド式サイドドアを全開にした状態で左バックドアを固定することはできません。



■施錠のしかた

キーをシリンダ錠に差し込み、右に回転させると施錠、左に回転させると解錠されます。



スライド式サイドドア

■ 開け方

ハンドルを握り、後方へ引くとロックがはずれてドアが開きます。

●全開まで開けると、ストッパスプリングで固定されます。

⚠ 注意

作業をするときは、必ずサイドドアを全開にしてください。傾斜地では自然にドアが動くことがあり、けがをするおそれがあります。

👉 アドバイス

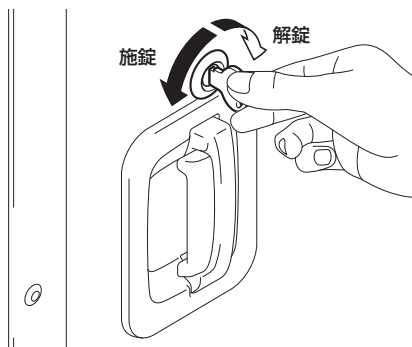
スライド式サイドドアを開ける前に、バックドアが閉まっていることを確認してください。左側バックドアが全開の状態ですライド式サイドドアを開けると、ドアがあたり損傷するおそれがあります。

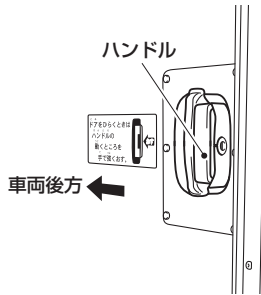
■ 閉め方

ハンドルを持ってドアを全閉させるとドアがロックされます。

■ 施錠のしかた

キーをシリンダ錠に差し込み、左に回転させると施錠、右に回転させると解錠されます。





サイドドア非常用ハンドル

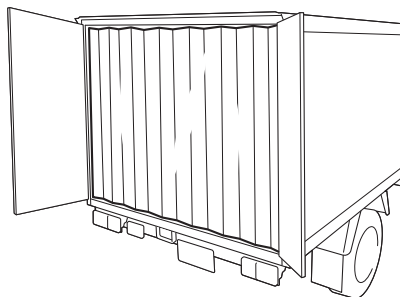
非常ハンドルはサイドドア内側にあります。

- ハンドルを握り、後方へ引くとロックがはずれてドアが開きます。
- ドアの施錠に関係なく開けることができます。

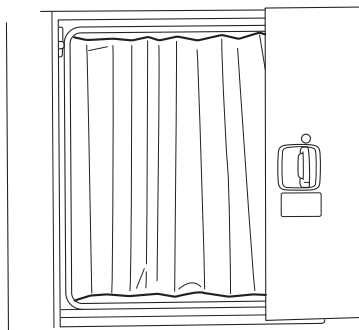
カーテン

庫内の保冷効果を高めます。積荷のあるときは閉めておいてください。

バックドア用



サイドドア用

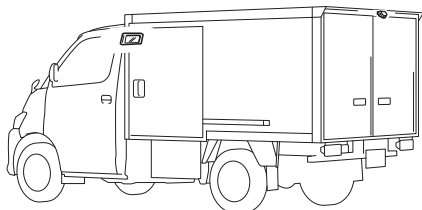


⚠ 注意

ドアを閉めるときは、カーテンを巻き込んでいないことを確認してください。カーテンを巻き込んだままドアを閉めると、確実にドアがロックできず、走行中にドアが開き、積荷の落下など思わぬ事故につながるおそれがあります。また、冷気が逃げ、積荷が損傷するおそれがあります。

👉 アドバイス

庫内の温度維持のため、カーテンは必ず閉めてください。カーテンを開けた状態でドアを開けたままにすると、冷気が漏れて室温管理ができなくなり、庫内の温度が上昇するおそれがあります。



バックモニター

ここでは簡単な取り扱い方法のみ記載してありますので、詳しい取り扱いにつきましては、お客様のお車に装備されたバックモニターの取扱書をお読みください。

■バックギヤ連動（自動）の場合

バックギヤにいとると自動的に画像を映し出します。

■連続（手動）の場合

バックモニターのスイッチを「ON」にすると画像を映し出します。

⚠ 注意

バックモニターの画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。カメラが映し出す範囲には限度があり、画面だけを見て後退すると車をぶつけたり、思わぬ事故につながるおそれがあります。後退するときは、必ず後方および周囲の安全を直接確認してください。

手入れ、点検・整備項目

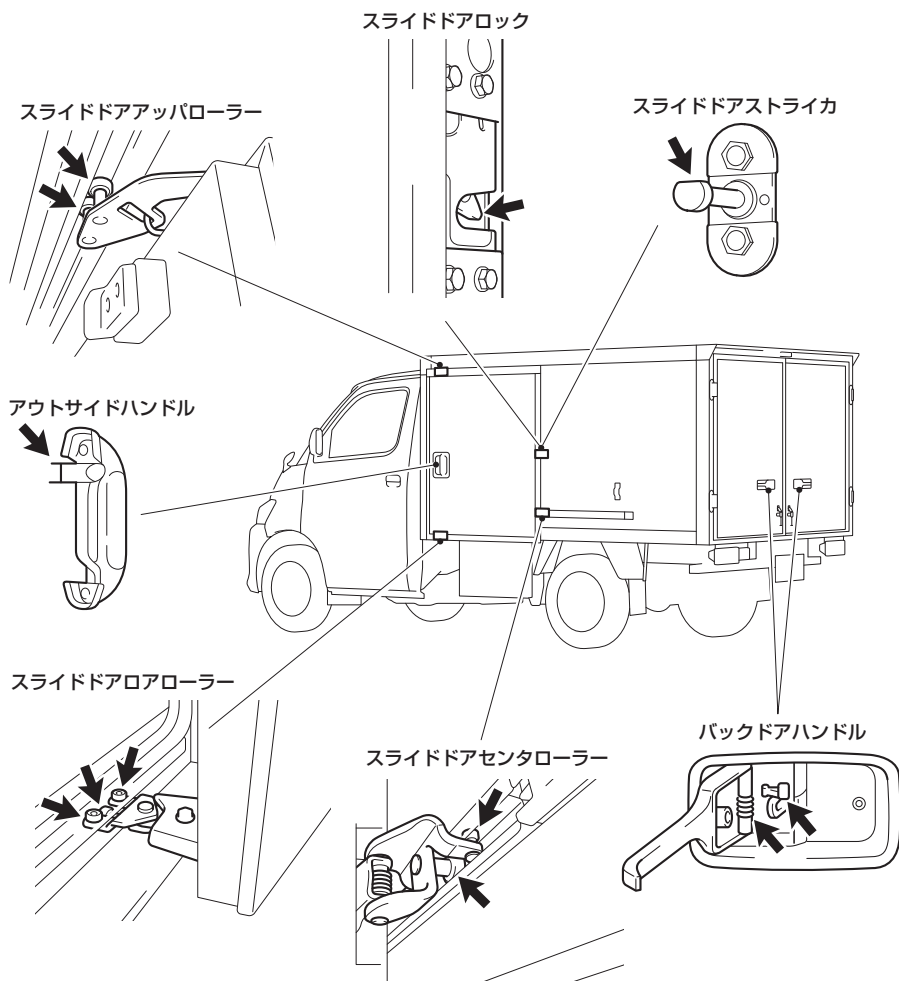
車の手入れ

故障を減らして長く大切に使うためにお手入れをお願いします。

給油脂

3か月に一度の割合で下記の箇所にグリースを塗布してください。

ダブル（シングル）ハンドル内蔵式バックドア部
スライド式サイドドア部



簡単な点検

スライドドアローラーの点検

12 か月ごとに各スライドドアローラー（12 ページ参照）の点検をしてください。

● 割れ、欠損がないことを確認してください。

冷凍車／クーリング車

適用車種

トヨタ タウンエース



車両の仕様等の変更により本書の内容が車両と一致しない場合がありますのでご了承ください。

〈注文装備品のお問い合わせは下記へお願いいたします〉

商用ビジネス部

TEL (0566) 36-2497 FAX (0566) 36-2498